平成23年度 各圏域における脳卒中普及啓発事業の取組状況

圏域	区中央部	区 南 部	区西南部	区 西 部	区西北部	区東北部
事務局	東京都済生会中央病院	(財)東京都保健医療公社 荏原病院	都立広尾病院	国立国際医療研究センター	日本大学板橋病院	東京女子医科大学 東医療センター
取組内容	・日本脳卒中協会東京都支部主催で市民公開セミナーを圏域内にて開催。 平成23年5月28日 平成23年11月5日 ・東京都監修の「脳卒中」チラシ を印刷し、区中央部脳卒中医療 連携協議会の15病院宛に郵送 し、各病院で「脳卒中」啓発活動 に取り組んだ。	・区南部圏域脳卒中医療連携推進幹事会の開催 第1回 平成23年9月13日(火) ・公開講座の開催 第1回 公開講座(荏原病院と 共催) 日時:平成23年11月12日14:00 ~15:00 場所:(財)東京都保健医療公 社荏原病院 テーマ:「脳卒中あれこれ」 参加者数:51名 第2回 公開講座開催 日時:平成24年3月17日14:00 ~15:00 場所:品川区医師会館 テーマ:「脳卒中」 参加者数:88名	・医療政策部発行のポスター及びリーフレットを、急性期・回復期病院及び医師会を通じて各医療機関へ配布。 ・区西南部圏域内の会議等を介して普及活動。 ・脳卒中に関する講演会開催開催日:平成23年12月2日(金)19:00~テーマ:「t-PA治療について~200症例の経験から~」講演:三宿病院 有本脳神経外科部長会場:都立広尾病院 大会議室参加者数:42名	・医師・医療関係者向け講演会開催日:平成23年4月27日テーマ「急性期治療(血管内治療等)」「脳卒中再発予防」会場:新宿野村ビル(日本脳卒中協会等と共催)・第52回日本神経学会学術大会にて、「東京都脳卒中救急搬送体制実態調査の搬送時間解析」を発表(平成23年5月20日)	・4区合同都民向け講演会開催日:平成24年2月25日テーマ:「脳卒中を克服しよう!ならない、恐れない、あきらめない」会場名:ホテルメトロポリタン参加者:一般都民約95名第一部 脳卒中の予防は食事から1 食事と食材で脳卒中予防第二部 脳卒中と向き合うために1 脳卒中の後遺症はどこまで回復するか2 脳卒中になっても住み慣れた自宅で暮らすには	開催場所:アクト21 参加者:約130名 ・健康週間追加イベント 開催日:平成24年3月12日
圏域	区 東 部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部
事務局	都立墨東病院	社団法人西多摩医師会	(財)東京都保健医療公社 多摩南部地域病院	国立病院機構 災害医療センター	武蔵野赤十字病院	小平市医師会
取組内容	・行政(区)、医師会を介しての普及活動。 ・医療連携参画医療機関拡大のための普及活動現在使用しているパスには、維持期が入っていないため、東京都の共通パスを使用することを決定した。 今後、維持期の募集を行っていく予定。	·12月7日西多摩地域脳卒中医療連携症例検討会	・南多摩圏域で作成したチラシを急性期・回復期・医師会等の各医療機関、各行政に配布。 ・10月1日に、永山公民館にて住民講演会「脳卒中、いかに早く!~予知と治療~」開催 ・圏域各市医師会による「かかりつけ医講習会」の開催を随時開催	・講演会開催「香川県における脳卒中連携 パスの取り組み」(9月)・ガループローク関係「スタッフレベルでの専	開催日:平成23年9月29日 基調講演:「脳卒中の予防と治療そして障害との共生」 会場:武蔵野公会堂ホール 参加者:一般都民約300名 ・市民講座 ○開催日:平成23年4月23日 講演:「脳の働きと生活」 会場:境南小学校 参加者:70名 ○開催日:平成23年5月10日 講演:「脳卒中と地域でのサポートシステ	・都民公開講座(参加人数 47名) 開催日:平成23年12月3日 テーマ:震災にあったとき、いかに健康 を保つか 「原発事故最前線、緊急時避難準備区域における医療崩壊と再生」 「東日本大震災の経験を生かしたこれからの災害対策」 講師:南相馬市立総合病院 副院長 及川友好先生 石橋クリニック 院長 石橋幸滋先生 会場:小平市健康センター ・医療従事者研修(参加人数 92名) 開催日:平成24年2月15日 テーマ:在宅支援側からみた退院支援について〜医療と介護の絆 講師:社会福祉法人武蔵野 社会福祉 士武永 慶志氏 場所:ルネこだいら レセプションホール